

木もれ陽

令和元年7月発行[第10号]

ご利用者の気持ちになってみよう

相良ホーム長の ご利用者ファースト



＜お風呂に入りたくないのはなぜ？＞

最近、あるご利用者さんがお風呂に入ることを断られます。声をかけてお誘いすると「喉が痛くて」「行ったことがないから...」等とおっしゃり入りたがりません。当たり前ですが、無理やり入れたり、騙して連れて行く等の対応はしない事にしています。入れば良いという問題ではないからです。

そこで、居室担当の勢村がカンファレンス（話し合いの機会）を開催しました。タイトルは、「お風呂に入りたくない理由を考えよう」で、単純に本人が「入りたくない」と思う理由を本人の気持ちを推し量って考えようという内容です。元々はお風呂が大好きで喜んで入られていた方なのに、認知症の進行と共に入りたがらなくなってしまいました。その方の心の内はどのようなものなのでしょう。

2回にわたって話し合いを行い、活発に意見があがりました。いくつか挙げると「着替えの準備ができない・わからない」「お風呂がどこにあるのか・使い勝手がわからない」「わからない・できないと思われたくない」「出来ない自分を自分で知りたくない」「(忘れてしまって) 職員の事がわからない・知らない」「1人で入るのは寂しい」「面倒くさい」「入っていない自覚がない」「(今) 入りたくない」「本当に体調が悪い」等です。

対応策として「こうする!」という取り決めはしていないのですが、話し合いの前後を比較すると、入浴の回数は増え、時には毎日入ったりされています。アプローチの方法は職員さまごまで、夜に声をかける事もあれば、一緒に浴槽に入る事もあったり、散歩してからや、ゆっくりとマッサージして関係を築いてから...等さまざまです。

この結果は、お風呂に入れようとするのではなく、まずは「一緒にその方の気持ちになってみた」事から来ているのかも知れません。

一般的にこのような話し合いは、入れる方法という対応策の検討に陥りやすく、利用者を置いてきぼりにして、「入れば良い・入らないと駄目」という論理になりがちですが、今回の話し合いは利用者を中心に考えた点が良かったのだと思います。そんな話し合いができる職員達はとても素敵で素晴らしいと思いました。

施設長就任ご挨拶

総合ケアセンター 駒場苑 施設長 坂野 悠己



2019年度が始まりました。昨年度まで総合ケアセンター駒場苑の施設長を務めていた中村浩士が退任し、今年度4月より後任として坂野悠己が施設長に就任する事になりました。そのためグループホームこまばにつきましても代表者は私、坂野となりますのでよろしくお願い致します。(管理者は引き続きホーム長の相良が行います。)

グループホームこまばは「こまばなら『できる』～生活支援7か条～」掲げて、一人一人のご利用者のその人らしさを大事に、主体的に生活をして頂くケアを実践しています。

また「こまば食堂」では、地域に開かれたイベント等を企画し続ける良い意味で挑戦的な事業所と私は認識しております。

このような「ご利用者のため・地域のための挑戦」を後押しする役割を代表として行っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

家庭菜園やっています!



バルコニーで野菜を育てています。冬はレタス・小松菜・イチゴなどが生りました。夏は去年に引き続きナス・ピーマン・トマト・キュウリ・大葉を育てています。今年は去年よりも順調で既に夏野菜を収穫して食べています!お立ち寄りの際には観てください! タイミングが合えば一緒に収穫して食べましょう! 7月と8月の「こまば食堂」では、丹精込めて育てた野菜をみんなで味わいます。どうぞお楽しみに!



駒場さんさん祭り



令和1年7月27日(土)

13:30~15:30

駒場苑1階・2階にて

毎年恒例となりました「駒場さんさん祭り」を開催します。模擬店では、焼きそば・フランクフルト・豚汁・ソフトクリーム・綿あめ等手作り小物等もご用意しています。すべて無料でお楽しみいただけます。盆踊りやウクレレコンサートもあります。皆様お誘い合わせの上、お越しください!



駒場野公園盆踊り

令和1年7月13・14日(土日)

夕方から 駒場野公園にて

駒場苑でもお世話になっている老人会「寿会」さん等の主催で去年から始まった地域の盆踊り大会です。淡島通りに面した駒場野公園の広場で開催されます。ホームでもこそって遊びに行きます。皆様も是非ご参加ください!



〒153-8516
東京都目黒区大橋2-19-1
TEL 03-3466-6600

グループホームこまば 木もれ陽

社会福祉法人委員会 グループホームこまば

こまば食堂

毎月第2土曜日 10時30分～13時00分

いつも通りのご利用者さんの生活そのままを開放して、地域の方・ご家族さんと昼食をご一緒する。そんな日常的な食堂です。認知症の方が地域の方と交流し、地域の方が認知症の理解を深めるキッカケになればと思っています。

5月は「餅つき」をしました。この時期に？と思われると思います。季節感を持たせるなら年末なのでしょうが、高齢の皆様が寒い時期に外に出て餅なんか突きたくないのでは、と思い、端午の節句に無理矢理こじつけて5月に行っています。



「餅を突いて、丸めて、味付けて食べる」ご利用者ご家族・地域の方・ボランティアさん・職員みんなで行き、まるでかつての町内会。苑長もお子さんを連れて駆けつけてくれて、賑やかでのんびりした時間になりました。

次回は、7月13日・8月10日

「野菜の収穫と流し素麺」です。

よかったら一緒にいかがですか？



こまばの おすすめ散歩道

食材が欲しい時にご利用者さんと一緒に行くOKストア池尻大橋店までの散歩道です。途中の八百屋「利根川」さんでは野菜が安く手に入ります。店主のおじちゃんが好きです。キャップのプレートに「元気よ」と書いてある!? ご利用者さんにも人気の方です。



馬神碑は、日露戦争で亡くなった騎馬隊の戦没軍馬のために建立されたものです。



オーケストアの前には椅子があり一休みするのに助かります。価格も安く経済的にも助かっています。

目黒川緑道にはボランティアさんが花を手入れしていたり、犬の散歩をしていたりとちょっとした交流ができます。せせらぎにはザリガニがいます。グッピーも沢山。運が良ければ白鷺にも出会えます。



お誕生会

ホームでは、ご利用者の誕生日当日に誕生日会をしてお祝いしています。この方は、調理などの家事活動が大の得意で働くことがここでの役割だと思っています。しかし最近は今までみたいに出来なくなり、家事を避けてしまうことも…。そうすると役割がなくなっていき、自分の居場所がなくなってしまいます。そこで職員と一緒に自分の役割として誕生日ケーキをゆっくりと作っていただきました。作ったケーキをご自分で振る舞い、みんなで食べました。最後に、利用者さん皆に祝ってもらおうと、自分から立ち上がり嬉しそうにご挨拶をされていました。誕生日を祝ってもらうだけでなく、役割があれば尚楽しいですね。



アートの広場

毎月第2(土) 午後に 臨床美術士である職員の勢村がご利用者さんと一緒に「臨床美術」を行っています。難しいことは何もありません。自由に楽しく芸術的な時間を共有しています。どうぞお気軽にご参加ください。連絡はホームまで。



駒場苑創立
30周年記念

園まり歌謡ショー

テレビ朝日福祉文化事業団のご厚意により6月12日に駒場苑1階ホールにて「園まり歌謡ショー」が開催されました。素晴らしい歌声と今も変わらない素敵なお姿、そして優しいお人柄に魅了されました。最後にご利用者と一緒記念撮影。楽しいひとときを有難うございました！

